

紹介など活用店舗空き

商店街&お店 北海道表彰記念フォーラム



座談会で意見を交わすフォーラムの参加者（左から千葉教授、長谷理事長、上田専務、杉山専務理事）

「いつてみたい商店街&お店北海道表彰記念フォーラム」(十勝総合振興局主催)が8日午後2時、帯広市のとかちプラザで開かれた。

選考委員長の千葉博正氏(札幌大大学院教授)が基調講演。地域と商店街が一体となって、高齢者の買い物や通院の足を支える岩手県雫石町

のコミュニティーバス事業などを紹介した。

座談会も行い、「商店街部門」大賞に選ばれた電信通り商店街振興組合の長谷渉理事長、「お店部門」準大賞の上田精肉店(新得)の上田隆史専務、市商店街振興組合連合会専務理事の杉山輝子氏(満寿屋商店会長)が参加。

長谷氏は同商店街の空き店舗活用事業、上田氏はインターネットを活用したエゾシカ肉の販売など各自の取り組みを紹介。杉山氏は「十勝の素材が良いのは間違いない。管外の観光客に認められるよう、加工能力を高める必要がある」と述べた。(大谷健人)